

第19回 『田んぼの糸張り、堀内の大豆畑の草取り』

と き 平成22年8月14日(土) 9:30 - 15:30

ところ な～に谷っ戸ん田、堀内の大豆畑

天 気 曇りがち(前日の雨のせいか湿度が高い)

参加者 石田、オズ、久保、佐々木利江、坂本、高田裕司、田中、福井・みづき(午前)、
松本夫妻(午前)、百崎恵美(午前)、ハンモック研究会(野地、渡辺)
計14名(子ども1名含む)

午前9:30スタート

谷っ戸ん田の田んぼの糸張り。支柱を3本1組にして、長手方向に8本×2、短手方向に2×2の計60本刺し、ビニール紐で結んで、防鳥糸を張る。支柱をしっかりと立てて、倒れないように工夫する。休憩後、田んぼの草取りと堀之内・大豆畑の草取りの二班に分かれて作業。

<大豆畑組> 石田、オズ、福井、百崎、松本夫

大豆はけっこう大きく育っていた。根元に雑草がちびちび生えていた。

前夜の雨ゆえぬかっているかと思ったが、ダイジョウブ。

前週の中耕により株間の草は少ない。株元に残っていた草を取った。刈り払い機で草刈りをして、道路に面した畑まわりと溝をキレイにした(これは大事な作業・写真あり)。

昼

ハンモックのビビンバトマトうどんを皆さんで頂く。ピリ辛のタレにトマトと胡瓜、紫蘇、豚肉が絡んでいて、食欲増進! バニラアイスや炭酸も人気でした。高田さんにお米で出来るパン作り機の話进行う。興味津々。

午後 13:50~15:30くらいまで

午前に引き続き堀之内の大豆畑の草取り。

秋ジャガ予定地は、けっこう草が出て来ていたが、トラクターは入れず、大きめの草のみ取る。

3人がな～に谷っ戸ん田にもどり、道具を洗って片付け、テツさんに挨拶して解散。

テツさんはこれから植えつけるトマト(大安吉日という品種)の苗の鉢上げをしていた。

高田さんから一関の松栄堂製団子のお土産。これは午前の休憩のとき(写真あり)。

食後のデザートに石田さんより甘いウリの差し入れあり。大場農園のマクワウリでした。これは昼寝のあと午後の作業前(写真なし、残念)。

作業終了後は、水で冷やしたトマトとみんなでいただき、解散しました。

(記録:百崎 恵美、田中 萌)